



# どんぐり



文字・イラスト 小学部・高等部  
丹波市春日町棚原3098-1 TEL: 0795-75-1737  
Email: Hikami\_shien@pref.hyogo.lg.jp  
URL: <http://www.hyogo-c.ed.jp/~hikami-sn/>

今年度最終号の「どんぐり」発行となりました。1年間、目を通していただきありがとうございました。最終号では、学校長と小学部・中学部・高等部の各学部より、1年間を振り返ってのまとめを掲載いたします。

## 「節目(ふしめ)」

校長 西岡 美智子

3学期も残りわずかとなりました。時間は、見たり、聞いたり、触れたりすることができません。私たちは、時間を変化として捉えています。芽が出る、葉が大きくなる、茎が伸びる、葉の数が増える、つぼみができる、つぼみが膨らむ、花が咲く……。

学校では時間軸を設け、子どもたちの成長という変化で時間の流れを感じる人が多いです。A時点ではこうだったがB時点ではこうなったなど。時間軸として、各学部の入学式・卒業式、学年、学期、前・後期といった節目があります。時間の流れに「節目」という時間軸を設けることで、私たちは先の見通しを立てたり過去を振り返ったりできます。我々教職員も子どもたちとともに、節目、節目で一度立ち止まり、自らを見つめ直し、整理し、新しい時間の流れに進んでいきたいと思えます。

節目と言えば、竹は節目があるからこそ、折れずにしなやかさを保ち、風雪に耐えて高く成長できると言われています。2月9日の大雪の際、学校の近くで雪に覆われしなる竹林を目にしました。「節ありて竹強し」。節目は成長点であり、壁にぶつかった時こそが成長への準備期間で、成長が止まっているように見える時も実は次のステップに向けてエネルギーを蓄えているそうです。節目では、新たな一歩のための必要な準備も大切と考えます。

今年度も保護者様をはじめ、地域や各関係機関の方々、本校教育活動へのご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。引き続き皆様方と協働し、学校

教育活動を進めていきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



## 小学部

令和7年度の小学部は日々の学習や遊びにしっかり取り組めたように感じます。中庭や自立活動室、教室で友達と遊びの場を共有している姿をよく見ました。トラブルもありますが、教師と一緒に一つずつ乗り越え、人間関係の形成に関する成長がそれぞれの段階でみられたように思います。毎日毎日を大切に学習や経験を積み重ねることが子どもたちの成長や笑顔に繋がっていったのでは、と感じています。

この調子で4月からも自信をもって、毎日を大切に笑顔で過ごしてほしいです。

保護者の皆様この一年間大変お世話になりました。温かく見守っていただき感謝しております。ありがとうございました。

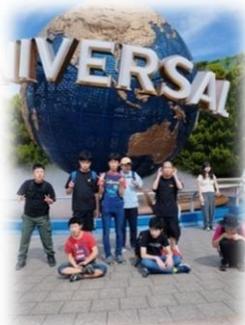


## 中学部

今年度、中学部は29名で活動してきました。体験学習や教科学習では、体験的な活動を多く取り入れ、さまざまな教科で主体的に学ぶ姿が見られました。

職業の学習では、野菜づくりやものづくり、販売学習に取り組み、協力して作り上げる経験から大きな達成感を得ることができました。また、友達との関わりや生活のルールを学ぶ中で、お互いを大切にしようとする姿も育ってきました。

一年間の積み重ねを通して、生徒一人一人がそれぞれのペースで成長を遂げることができました。保護者の皆様には、ご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。



## 高等部

今年度は、DX 加速化推進事業の採択校として2年目になり、昨年までの取組に加えて、地域事業所とタイアップして3Dプリンターを活用して黒豆キーホルダーの製作や論理的思考を深めるためのプログラミング学習、e スポーツを活用した地域の方々との交流など！歩進んだ取組を行って来ました。また、これらの取組については、教育課程に位置付けて今後も継続し発展していけるようにしました。

高等部では、卒業後の社会参加を見据え、校外での活動の機会を大切にしています。公共施設や公共交通機関の利用の仕方、学食マナー、計画的にお金を使う買い物学習など、多くの体験が貴重な学習の機会となったように思います。これからも、生徒たちの成長の機会を様々な観点から考えて取り組んでいきたいと思ひます。

一年間、ご理解・ご協力ありがとうございました。今後も継続してサポートをよろしくお願い申し上げます。

今年度の学校通信『どんぐり』は、隔月発行となります。

(4月、6月、9月、11月、1月、3月を予定)

毎月の行事予定につきましては、各学部通信または本校内HP「年間・月別行事予定」(二次元コード参照)をご覧ください。

